

**「英文契約書の基礎知識」 宮地準治・飯泉恵美子著 株式会社ジャパントイズ 1997
年 12 月発行**

海外企業から身を守り、知的財産で大金を手にするために読む本

日本において海外での工学研究者の活躍は期待されています。先進技術は外資の企業や教育機関の勢いが強く、しっかり現地で学んで日本の技術進歩に貢献して欲しいからです。英文を読むのも話すのも聞くのも苦手な理系のあなたは、世界に羽ばたくことを夢見ても語学の壁に阻まれて諦めてはいませんか。ところが仮に外国語が得意であっても、あなたが現地の学びで得て生み出した知的財産をコミュニケーション守れるシーンは限定的です。一方で英文契約書は研究中发现したアイデア、開発したシステムの使用料、研究内容の売却権などあなたが金銭を得られる機会を守り、安心して勉強に打ち込めるサポートをしてくれます。スマホのアプリを使用する際の許諾書すら面倒で読まない人でも、契約書は書けます。

本書の共著者は私の先輩であり、英文契約書の作成等で実践的に企業へ貢献されています。購読者からのリクエストに答えつつ、改訂を重ねているので英文契約書に不慣れな人でも大丈夫。紹介されている全ての契約文や英単語を理解する必要はなく、企業や研究者と約束を結ぶ上で必要な個所をツマミ読みしても、契約書を作る際に役立ちます。黙っていてもお金が入ってくる、そんなパテントを将来もちたいと思う人にはぜひオススメの一冊です。